

# あおやま訪問・救急クリニック 個人情報保護指針

患者の個人情報について適切に保護し管理することが非常に重要である。あおやま訪問・救急クリニック（以下「当院」とする）においては、本指針により個人情報の取扱いについて、以下のとおり定める。

## 第1条（個人情報）

「個人情報」とは、個人情報保護法にいう「個人情報」を指すものとし、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所、電話番号、連絡先その他の記述等により特定の個人を識別できる情報及び容貌、指紋、声紋にかかるデータ、及び健康保険証の保険者番号などの当該情報単体から特定の個人を識別できる情報（個人識別情報）を指す。

## 第2条（個人情報を収集・利用する目的）

当院が個人情報を収集・利用する目的は、以下のとおりとする。

### 1) 医療提供

◎当院での医療サービスの提供

◎他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携

◎他の医療機関等からの照会への回答

◎外部の医師等へ、意見・助言を求める場合

◎検体検査業務等の業務委託

◎ご家族等への病状説明

◎その他、患者様への医療提供を目的とした利用

### 2) 診療費請求のための事務

◎当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託

◎審査支払機関へのレセプトの提出

◎審査支払機関又は保険者への照会

◎審査支払機関または保険者からの照会への回答

◎公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答

◎医療・介護・労災保険および公費負担医療に関する診療費請求を目的とした利用

### 3) 当院の管理運営業務

◎会計・経理

◎医療事故等の報告

◎医療サービスの向上

◎その他、当院の管理運営業務を目的とした利用

### 4) 健康診断結果の通知

### 5) 医師賠償責任保険などに関わる医療に関する専門の団体、保険会社等への相談・届出等

### 6) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

- 7) 当院内において行われる医療実習への協力
- 8) 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 9) 外部監査機関への情報提供

### 第3条（利用目的の変更）

当院は、利用目的が変更前と関連性を有すると合理的に認められる場合に限り、個人情報の利用目的を変更するものとする。利用目的の変更を行った場合には、変更後の目的について、当院所定の方法により、患者に通知し、またはホームページ等に公表するものとする。

### 第4条（個人情報の第三者提供）

当院は、次に掲げる場合を除いて、あらかじめ患者の同意を得ることなく、第三者に個人情報を提供することはない。ただし、個人情報保護法その他の法令で認められる場合を除く。

◎人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

◎公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

◎国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

◎予め次の事項を告知あるいは公表し、かつ当院が個人情報保護委員会に届出をしたとき

- ・ 利用目的に第三者への提供を含むこと第三者に提供されるデータの項目
- ・ 第三者への提供の手段または方法
- ・ 本人の求めに応じて個人情報の第三者への提供を停止すること
- ・ 本人の求めを受け付ける方法

前項の定めにかかわらず、次に掲げる場合には、当該情報の提供先は第三者に該当しないものとする。

◎当院が利用目的の達成に必要な範囲内において個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合

◎合併その他の事由による事業の承継に伴って個人情報が提供される場合

◎個人情報を特定の者との間で共同して利用する場合であって、その旨並びに共同して利用される個人情報の項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的および当該個人情報の管理について責任を有する者の氏名または名称について、あらかじめ本人に通知し、または本人が容易に知り得る状態に置いた場合

### 第5条（個人情報の開示）

当院は、患者から個人情報の開示を求められたときは、本人に対し、遅滞なくこれを開示する。ただし、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部または一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を遅滞なく通知する。なお、

個人情報の開示に際しては、手数料を申し受ける場合がある。

- ◎本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ◎当院の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ◎その他法令に違反することとなる場合

前項の定めにかかわらず、履歴情報および特性情報などの個人情報以外の情報については、原則として開示しない。

## 第6条（個人情報の訂正および削除）

患者は、当院の保有する自己の個人情報が誤った情報である場合には、当院が定める手続きにより、当院に対して個人情報の訂正、追加または削除（以下、「訂正等」とする）を請求することができる。

当院は、患者から前項の請求を受けてその請求に応じる必要があると判断した場合には、遅滞なく、当該個人情報の訂正等を行うものとする。

当院は、前項の規定に基づき訂正等を行った場合、または訂正等を行わない旨の決定をしたときは遅滞なく、これを患者に通知する。

## 第7条（個人情報の利用停止等）

当院は、患者から個人情報が利用目的の範囲を超えて取り扱われているという理由、または不正の手段により取得されたものであるという理由により、その利用の停止または消去（以下、「利用停止等」とする）を求められた場合には、遅滞なく必要な調査を行う。

前項の調査結果に基づき、その請求に応じる必要があると判断した場合には、遅滞なく、当該個人情報の利用停止等を行う。

当院は、前項の規定に基づき利用停止等を行った場合、または利用停止等を行わない旨の決定をしたときは、遅滞なく、これを患者に通知する。

前2項にかかわらず、利用停止等に多額の費用を有する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、患者の権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じるものとする。

## 第8条（個人情報保護指針の変更）

本指針の内容は、法令その他本指針に別段の定めのある事項を除いて、患者に通知することなく、変更することができるものとする。

当院が別途定める場合を除いて、変更後の個人情報保護指針は、ホームページ等に公表したときから効力を生じるものとする。

## 第9条（お問い合わせ窓口）

〒880-0041 宮崎県宮崎市池内町榎迫 523 番地 25  
あおやま訪問・救急クリニック 院長 青山剛士

TEL : 0 5 0 - 5 5 3 0 - 4 0 1 3      FAX : 0 5 0 - 3 7 3 0 - 5 1 9 5